

14時30分解禁

平成19年12月 全国百貨店売上高概況

平成20年1月18日

I. 概況

1. 売上高総額	8,753億円余
2. 前年同月比	-2.3% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス)
3. 調査対象百貨店	93社 278店 (平成19年11月対比±0社0店)
4. 総店舗面積	6,812,541㎡ (前年同月比: ±0.0%)
5. 総従業員数	101,521人 (前年同月比: 10.6%)
6. 3か月移動平均値	5-7月 -0.1%、6-8月 0.4%、7-9月 -2.1%、 8-10月 -1.0%、9-11月 -0.9%、10-12月 -1.1%

[参考] 平成18年12月の売上高増減率は-2.3% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

2か月ぶりに前年同月比マイナスとなった。

12月は全般的に不安定な天候・気温状況であったことや、年明けからのクリアランスセールを前にした顧客の買い控え心理もはたらいて、コート・ジャケット等の重衣料を中心とした冬物商材の動きが鈍かった。また、11月には好調だった歳暮やおせち受注も12月に入ってその反動があったほか、円高・株安・原油高といった国内経済、特に個人消費へのマイナス要因が昨年後半から日を追って顕著となり、景気の先行き不安や逆資産効果から、比較的好調に推移していた高級輸入時計等の高額商品にも影響が出始めた。

結果として、賑わいを見せたクリスマス関連商戦や一部店舗の改装効果、さらに土曜日の昨年比1日増(三連休)などプラス要因もあったが、前年実績を下回ることとなった。

なお、平成19年年間売上合計は7兆7,052億円余、昨年対比-0.5%とほぼ同水準ではあるが僅かに前年をクリアできなかった。マイナス幅は改善した。(平成18年年間:-0.7%)

【要因】

(1) 天候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり (一部抜粋)

◇ 冬型の気圧配置となる日は少なく、低気圧や気圧の谷が通過することが多かった。このため、日本海側では曇りや雨または雪の日が多かった。気温は北日本では平年並みだったが、それ以外では高かった。

(2) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)

(3) 土・日・祝日の合計 11日 (" +1日/土曜1日増)

(4) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)

①増加した: 25店、②変化なし: 60店、③減少した: 65店、④不明: 42店

(5) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上(同上)

①増加した: 14店、②変化なし: 69店、③減少した: 34店、④不明: 75店

(6) 翌月売上見通し(同上)

①増加する: 15店、②変化なし: 101店、③減少する: 23店、④不明: 53店

全国百貨店 売上高速報 2007年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	875,342,360	100.0	-2.3 (-2.6)
10都市	562,466,596	64.3	-1.8 (-2.7)
札幌	22,785,903	2.6	-3.9
仙台	12,587,886	1.4	1.3
東京	213,047,085	24.3	-1.6
横浜	48,655,561	5.6	-0.0
名古屋	53,143,855	6.1	-3.6
京都	32,672,327	3.7	0.1 (-10.1)
大阪	112,117,778	12.8	-2.6
神戸	24,214,566	2.8	-1.3
広島	19,846,302	2.3	-1.2
福岡	23,395,333	2.7	-2.6 (-7.2)
10都市以外の地区	312,875,764	35.7	-3.2 (-2.6)
北海道	6,164,643	0.7	-6.5 (-14.4)
東北	16,175,003	1.8	-5.9
関東	145,720,899	16.6	-2.6 (-0.1)
中部	24,612,741	2.8	-2.1 (-6.1)
近畿	27,793,743	3.2	-1.7
中国	21,686,272	2.5	-4.3
四国	17,937,654	2.0	-2.8
九州	52,784,809	6.0	-4.4

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	875,342,360	100.0	-2.3 (-2.6)
紳士服・洋品	65,099,966	7.4	-4.9 (-5.1)
婦人服・洋品	160,048,617	18.3	-3.7 (-4.3)
子供服・洋品	17,796,946	2.0	-3.5 (-3.9)
その他衣料品	22,153,163	2.5	-4.3 (-5.0)
衣 料 品	265,098,692	30.3	-4.0 (-4.5)
身のまわり品	112,135,401	12.8	-3.0 (-3.6)
化粧品	36,285,892	4.1	2.9 (3.0)
美術・宝飾・貴金属	45,147,620	5.2	-6.5 (-7.1)
その他雑貨	39,866,104	4.6	-1.2 (-2.2)
雑 貨	121,299,616	13.9	-2.1 (-2.6)
家 具	12,326,686	1.4	-0.4 (-1.0)
家 電	3,120,090	0.4	2.8 (2.7)
その他家庭用品	27,171,621	3.1	-0.7 (-1.1)
家 庭 用 品	42,618,397	4.9	-0.3 (-0.8)
生 鮮 食 品	63,970,375	7.3	0.2 (0.5)
菓 子	68,579,224	7.8	2.3 (2.3)
惣 菜	59,616,538	6.8	-1.0 (-1.3)
その他食料品	103,834,307	11.9	-3.9 (-3.7)
食 料 品	296,000,444	33.8	-1.1 (-1.0)
食 堂 喫 茶	19,171,848	2.2	0.6 (0.9)
サ ー ビ ス	6,967,394	0.8	4.4 (5.0)
そ の 他	12,050,568	1.4	-5.0 (-5.4)
商 品 券	52,343,307	6.0	-6.2 (-6.3)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。○本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 10都市売上動向 | -1.8% (店舗数調整後／2か月ぶりマイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -3.2% (// ／6か月連続マイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	-1.8	-1.2	2か月ぶりマイナス
札幌	-3.9	-0.1	4か月連続マイナス
仙台	1.3	0.0	3か月ぶりプラス
東京	-1.6	-0.4	3か月ぶりマイナス
横浜	-0.0	0.0	2か月ぶりマイナス
名古屋	-3.6	-0.2	2か月ぶりマイナス
京都	0.1	0.0	14か月連続プラス
大阪	-2.6	-0.3	2か月ぶりマイナス
神戸	-1.3	0.0	2か月ぶりマイナス
広島	-1.2	0.0	2か月ぶりマイナス
福岡	-2.6	-0.1	2か月ぶりマイナス
10都市以外の地区	-3.2	-1.1	6か月連続マイナス
北海道	-6.5	0.0	2か月連続マイナス*
東北	-5.9	-0.1	12か月連続マイナス*
関東	-2.6	-0.4	6か月連続マイナス
中部	-2.1	-0.1	2か月ぶりマイナス
近畿	-1.7	-0.1	6か月連続マイナス
中国	-4.3	-0.1	6か月連続マイナス*
四国	-2.8	-0.1	6か月連続マイナス
九州	-4.4	-0.3	4か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行したため(2005年までは6大都市)、連続性の観点から2007年からのトレンドとした。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、すべてマイナスとなった。化粧品・菓子は前年比較を開始して以来12か月連続プラス。また、家電が2か月連続、生鮮食品が8か月連続プラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-2.3	—	2か月ぶりマイナス
紳士服・洋品	-4.9	-0.4	2か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-3.7	-0.7	6か月連続マイナス
子供服・洋品	-3.5	-0.1	6か月連続マイナス
その他衣料品	-4.3	-0.1	3か月ぶりマイナス
衣料品	-4.0	-1.2	6か月連続マイナス
身のまわり品	-3.0	-0.4	4か月連続マイナス
化粧品	2.9	0.1	12か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-6.5	-0.3	10か月連続マイナス*
その他雑貨	-1.2	-0.1	2か月ぶりマイナス*
雑貨	-2.1	-0.3	2か月ぶりマイナス
家具	-0.4	0.0	3か月ぶりマイナス
家電	2.8	0.0	2か月連続プラス
その他家庭用品	-0.7	0.0	2か月ぶりマイナス
家庭用品	-0.3	0.0	2か月ぶりマイナス
生鮮食品	0.2	0.0	8か月連続プラス*
菓子	2.3	0.2	12か月連続プラス*
惣菜	-1.0	-0.1	5か月ぶりマイナス*
その他食料品	-3.9	-0.5	3か月ぶりマイナス*
食料品	-1.1	-0.4	5か月ぶりマイナス
食堂喫茶	0.6	0.0	2か月連続プラス
サービス	4.4	0.0	22か月連続プラス
その他	-5.0	-0.1	3か月連続マイナス
商品券	-6.2	-0.4	6か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品についての推移は2006年1月から細分化したため、2007年1月からの推移

平成19年12月 東京地区百貨店売上高概況

平成20年1月18日

I. 概 況

1. 売上高総額	2,130億円余
2. 前年同月比	-1.6% (3か月ぶりマイナス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭-1.0% (88.4%) : 非店頭-6.4% (11.6%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 28店 (平成19年11月対比±0社0店)
5. 総店舗面積	966,334㎡ (前年同月比: 0.7%)
6. 総従業員数	19,340人 (前年同月比: 3.6%)
7. 3か月移動平均値	5-7月 1.1%、6-8月 2.1%、7-9月 -1.1%、 8-10月 0.8%、9-11月 0.2%、10-12月 0.1%

[参考] 平成18年12月の売上高増減率は-3.1%

【12月売上の特徴】

- (1) 重衣料は全般的に不振であったが、特に婦人コートは、トレンドがショートコートにシフトし単価ダウンしたこと、また、前年大幅増の反動減等もあって伸び悩んだ。
- (2) 比較的好調に推移したクリスマス商戦では、ギフト需要(自分へのご褒美含む)の高まりを背景に、ハンドバッグ・アクセサリ等の服飾雑貨が活発に動いた。
- (3) 各店が注力したクリスマスケーキはいずれも好評で、結果、菓子は4.7%と大きな伸びを示している。
- (4) 年明けからのクリアランスセール待ち等の影響もあって、入店客数が前年を下回る店舗が多かった。
- (5) 歳暮商戦は11月前半戦が好調だった反面、後半戦の12月に伸び悩み、期間トータルではほぼ前年並みの結果となった。前倒し傾向はより顕著になってきている。

【要 因】

- (1) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見える傾向値/前年同月比)
 - ①増加した: 4店、②変化なし: 9店、③減少した: 8店、④不明: 1店
- (3) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上 (同上)
 - ①増加した: 3店、②変化なし: 4店、③減少した: 3店、④不明: 12店
- (4) 翌月売上見通し (回答店舗数で見える傾向値)
 - ①増加する: 4店、②変化なし: 15店、③減少する: 1店、④不明: 2店

東京地区百貨店 売上高速報 2007年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%)
総 額	213,047,085	100.0	-1.6
紳士服・洋品	17,514,076	8.2	-3.3
婦人服・洋品	37,123,568	17.4	-4.2
子供服・洋品	3,099,580	1.5	-0.0
その他衣料品	4,885,145	2.3	-4.8
衣 料 品	62,622,369	29.4	-3.8
身のまわり品	29,292,331	13.7	1.4
化粧品	9,161,203	4.3	4.2
美術・宝飾・貴金属	12,392,878	5.8	-11.0
その他雑貨	11,870,033	5.6	1.3
雑 貨	33,424,114	15.7	-2.9
家 具	3,183,271	1.5	-4.5
家 電	1,210,384	0.6	11.8
その他家庭用品	6,889,498	3.2	-0.4
家 庭 用 品	11,283,153	5.3	-0.5
生 鮮 食 品	10,351,741	4.9	5.3
菓 子	17,052,130	8.0	4.7
惣 菜	14,100,193	6.6	-3.2
その他食料品	25,449,154	11.9	-3.7
食 料 品	66,953,218	31.4	-0.2
食 堂 喫 茶	4,296,954	2.0	0.1
サ ー ビ ス	2,169,125	1.0	6.2
そ の 他	3,005,821	1.4	-11.4

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

○本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

商 品 券	9,885,645 千円	-4.3
従 業 員 数	19,340 人	3.6
売 場 面 積	966,334 m ²	0.7

営 業 日 数	31.0 日	前 年	31.0 日
---------	--------	-----	--------

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、身のまわり品がプラス。マイナスは衣料品、雑貨、家庭用品、食料品。化粧品・菓子は12か月連続プラス。その他雑貨が3か月連続、家電が2か月連続、生鮮食品が8か月連続プラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.6	—	3か月ぶりマイナス
紳士服・洋品	-3.3	-0.3	3か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	-4.2	-0.8	4か月連続マイナス
子供服・洋品	-0.0	0.0	3か月ぶりマイナス
その他衣料品	-4.8	-0.1	5か月ぶりマイナス
衣料品	-3.8	-1.2	4か月連続マイナス
身のまわり品	1.4	0.2	8か月連続プラス
化粧品	4.2	0.2	12か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	-11.0	-0.7	2か月連続マイナス*
その他雑貨	1.3	0.1	3か月連続プラス*
雑貨	-2.9	-0.5	3か月ぶりマイナス
家具	-4.5	-0.1	2か月連続マイナス
家電	11.8	0.1	2か月連続プラス
その他家庭用品	-0.4	0.0	3か月ぶりマイナス
家庭用品	-0.5	0.0	2か月ぶりマイナス
生鮮食品	5.3	0.2	8か月連続プラス*
菓子	4.7	0.4	12か月連続プラス*
惣菜	-3.2	-0.2	3か月ぶりマイナス*
その他食料品	-3.7	-0.4	5か月ぶりマイナス*
食料品	-0.2	-0.1	5か月ぶりマイナス
食堂喫茶	0.1	0.0	4か月ぶりプラス
サービス	6.2	0.1	2か月連続プラス
その他	-11.4	-0.2	14か月連続マイナス
商品券	-4.3	-0.2	3か月ぶりマイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品についての推移は2006年1月から細分化したため、2007年1月からの推移

NEWS LETTER

全国百貨店 売上高速報 2007年01月～2007年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(率) (%) ※
全 国	7,705,225,250	100.0	-0.5 (-0.8)
10都市	4,945,411,274	64.2	-0.1 (-0.6)
札幌	201,224,997	2.6	-2.1
仙台	102,368,080	1.3	0.4
東京	1,895,847,450	24.6	0.1
横浜	418,475,327	5.4	-0.5
名古屋	468,446,886	6.1	-0.0
京都	301,546,528	3.9	3.6 (-2.2)
大阪	972,788,924	12.6	-0.9
神戸	211,572,682	2.7	-0.5
広島	166,765,858	2.2	-0.9
福岡	206,374,542	2.7	1.2 (-3.0)
10都市以外の地区	2,759,813,976	35.8	-1.4 (-1.3)
北海道	59,638,368	0.8	-2.8 (-10.4)
東北	155,174,052	2.0	-4.9
関東	1,304,553,636	16.9	-0.5 (0.9)
中部	215,109,964	2.8	-1.0 (-5.3)
近畿	246,581,383	3.2	-1.7
中国	191,859,882	2.5	-2.3
四国	151,222,113	2.0	-1.9
九州	435,674,578	5.7	-1.8

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(率) (%) ※
総 額	7,705,225,250	100.0	-0.5 (-0.8)
紳士服・洋品	574,175,180	7.5	-1.4 (-1.5)
婦人服・洋品	1,891,839,745	24.6	-2.3 (-2.7)
子供服・洋品	203,390,889	2.6	-3.1 (-3.3)
その他衣料品	225,418,484	2.9	-2.2 (-2.4)
衣 料 品	2,894,824,298	37.6	-2.1 (-2.5)
身のまわり品	998,787,777	13.0	0.5 (0.2)
化粧品	351,549,123	4.6	4.1 (4.0)
美術・宝飾・貴金属	388,713,595	5.0	-2.7 (-3.1)
その他雑貨	360,879,283	4.7	-1.5 (-2.6)
雑 貨	1,101,142,001	14.3	-0.2 (-0.8)
家 具	125,416,753	1.6	-1.2 (-1.7)
家 電	29,245,701	0.4	-6.9 (-6.9)
その他家庭用品	248,428,408	3.2	0.8 (0.5)
家 庭 用 品	403,090,862	5.2	-0.4 (-0.8)
生 鮮 食 品	412,498,037	5.4	1.1 (1.1)
菓 子	469,973,113	6.1	3.3 (3.2)
惣 菜	413,831,331	5.4	0.3 (0.0)
その他食料品	616,398,114	8.0	-0.6 (-0.6)
食 料 品	1,912,700,595	24.8	0.9 (0.8)
食 堂 喫 茶	203,822,427	2.6	0.3 (0.3)
サ ー ビ ス	73,950,350	1.0	3.5 (3.8)
そ の 他	116,906,940	1.5	0.7 (0.1)
商 品 券	305,737,078	4.0	-3.2 (-3.3)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。○本統計には消費税は含まれておりません。

東京地区百貨店 売上高速報 2007年01月～2007年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%)
総 額	1,895,847,450	100.0	0.1
紳士服・洋品	160,802,817	8.5	0.9
婦人服・洋品	443,584,549	23.4	-2.1
子供服・洋品	36,898,718	1.9	0.5
その他衣料品	49,269,426	2.6	-0.3
衣 料 品	690,555,510	36.4	-1.2
身のまわり品	260,401,655	13.7	3.5
化粧品	88,621,982	4.7	5.9
美術・宝飾・貴金属	110,510,945	5.8	-7.0
その他雑貨	109,911,421	5.8	1.3
雑 貨	309,044,348	16.3	-0.6
家 具	34,472,987	1.8	-7.4
家 電	11,694,386	0.6	-4.7
その他家庭用品	65,951,153	3.5	2.4
家 庭 用 品	112,118,526	5.9	-1.6
生 鮮 食 品	65,332,016	3.4	2.7
菓 子	112,311,610	5.9	6.1
惣 菜	95,550,875	5.0	-0.3
その他食料品	152,215,678	8.0	0.8
食 料 品	425,410,179	22.4	2.2
食 堂 喫 茶	44,912,960	2.4	-3.7
サ ー ビ ス	22,169,267	1.2	6.9
そ の 他	31,235,005	1.6	-11.9

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

○本統計には消費税は含まれておりません。

		対前年増減(-)率 (%)
商 品 券	60,768,783 千円	-0.8
従 業 員 数	226,232 人	5.3
売 場 面 積	11,536,644 m ²	0.9

営 業 日 数	30.3日	前 年	30.3 日
---------	-------	-----	--------

全国百貨店年間(1月～12月)売上高

年 間	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2007(平成19年)	7,705,225,250	※ -0.5(-0.8)
2006(平成18年)	7,770,044,238	-0.7(-0.9)
2005(平成17年)	7,841,459,564	-0.2(-0.5)
2004(平成16年)	7,878,798,456	-2.8(-2.9)
2003(平成15年)	8,111,692,067	-2.8(-2.8)
2002(平成14年)	8,344,684,079	-2.3(-2.7)
2001(平成13年)	8,572,465,434	-0.4(-2.8)
2000(平成12年)	8,820,028,525	-1.8(-1.9)
1999(平成11年)	8,993,583,422	-2.9(-2.0)
1998(平成10年)	9,177,357,492	-5.0(-0.1)
1997(平成9年)	9,187,687,092	-1.9(4.0)

東京地区百貨店年間(1月～12月)売上高

年 間	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2007(平成19年)	1,895,847,450	※ 0.1
2006(平成18年)	1,894,456,483	-0.8
2005(平成17年)	1,909,508,862	-0.9
2004(平成16年)	1,926,694,943	-3.4
2003(平成15年)	1,995,176,158	-4.4
2002(平成14年)	2,086,265,883	-3.2
2001(平成13年)	2,155,585,272	0.5(-1.0)
2000(平成12年)	2,176,265,101	-0.9(-1.8)
1999(平成11年)	2,216,816,885	-2.3(-3.5)
1998(平成10年)	2,298,342,637	-5.9(-5.1)
1997(平成9年)	2,422,213,058	-3.0(-0.2)

※は店舗数調整後、()は調整前

お問い合わせは、日本百貨店協会 企画開発部 森・関・西田まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>